『立命館大学外国人留学生ハンドブック～生活編～ 2017 年度版』の記載内容の差し替えについて

2017 年 3 月 立命館大学国際教育センター

2017 年度以降の授業料減免についてハンドブックに情報を記載しておりますが、『立命館大学外国人留学生ハンドブック～生活編～ 2017 年度版』の 11 ページの表に誤解を招く表現がありましたので、以下のとおり、11 ページの表を差し替えます。

※『立命館大学外国人留学生ハンドブック～生活編～ 2017 年度版』11 ページ

＜立命館大学私費留学生授業料減免・学部生（在校生）＞※2017 年度より変更となります。

※私費外国人留学生奨学金申請における授業料減免申請者数を元に算出します。

日本語基準学生 （下記英語基準専攻・コース以外）	学部生Ⅰ種（授業料の 100%減免）	上位 10%以内
	学部生Ⅱ種（授業料の 50%減免）	Ⅰ種に次ぐ 10%以内
	学部生Ⅲ種（授業料の 20%減免）	Ⅰ種・Ⅱ種に次ぐ 50%以内
英語基準学生 （国際関係学部 GS 専攻） （政策科学部 CRPS 専攻） （情報理工学部 ISSE コース）	学部生Ⅰ種（授業料の 100%減免）	上位 10%以内
	学部生Ⅱ種（授業料の 50%減免）	Ⅰ種に次ぐ 10%以内
	学部生Ⅲ種（授業料の 20%減免）	Ⅰ種・Ⅱ種に次ぐ申請者

＜立命館大学私費留学生授業料減免・大学院生＞※変更なし。

全研究科	院生Ⅰ種（授業料の 100%減免）※標準修業年限期間	入試合格時に決定します
	院生Ⅱ種（授業料の 20%減免）	減免申請者で資格を満たす者 （院生Ⅰ種適用者を除く）

以上

3．奨学金・授業料減免

（1）概要

立命館大学には様々な外国人留学生の支援制度が設けられています。支援の種類は大きく分けて「授業料減免」と「一括申請による奨学金」の２種類になります。これらの支援制度への応募資格として、在留資格「留学」を必要とする場合がほとんどですが、ただし在留資格「留学」を必要としない奨学金等もありますので、希望者は必ず後述する「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」の手続をとってください。奨学金等は、基本的に学業その他において活躍が認められる学生に対して与えられるものです。全ての留学生に与えられるだけの十分な制度があるわけではありません。また、それぞれの奨学金等には、さまざまな応募資格、条件、応募方法があり、経済的に困難であるという理由だけで奨学金等が受給できるわけではありません。申請方法を理解し、締切日等に十分に注意してください。

支援種別		対象者
１）授業料減免	①私費外国人留学生授業料減免	全回生 （標準修業年限以内）
２）一括申請による奨学金 （大学から推薦を行う）	②立命館大学が実施している奨学金	全回生
	③公的機関（国・自治体）や民間機関 （奨学財団・個人）による奨学金	
３）個人で応募する奨学金（大学の推薦を必要としない）		各奨学金による

※留学生を対象とした支援制度に関する情報は、国際教育センターまたは朱雀独立研究科事務室の掲示板や国際教育センターのホームページ等を定期的に確認するようにしてください。
※国際教育センター以外で取り扱う奨学金等は、学部／研究科事務室（衣笠・ＢＫＣ）、学びステーション（ＯＩＣ）、学生オフィス、大学院課および朱雀独立研究科事務室などに問い合わせてください。
※奨学金等の詳細は別項の奨学金一覧を参照してください。

（2）授業料減免の種類について

1）私費外国人留学生授業料減免

〇2012年度以前入学者のみに適用されていました「私費外国人留学生授業料減免」および「外国人留学生特別奨励生」（旧減免制度）は、2016年度をもって廃止となりました。

〇2017年度より全学生とも「立命館大学私費留学生授業料減免」（新減免制度）が適用されます。

〇学部の日本語基準については、奨学金申請者のうち、成績基準の上位70％以内の者に授業料減免が適用され、それ以外の者については授業料減免は適用されません。

〇学部の英語基準については、申請者全員に授業料減免が適用されますが、適用割合が変更となります。

〇大学院生については、制度の変更はありません。

〇詳細は、奨学金申請要項等を確認してください。

応募資格　〇立命館大学の学部または大学院の正規課程に在学していること（休学は在学ではない）
〇在留資格が「留学」であること
〇私費外国人留学生であること

減免期間　１年間　※院生Ⅰ種のみ標準修業年限の期間

申請時期　前期申請：４月（4月入学者を対象）
後期申請：10月（9月入学者を対象）

＜立命館大学私費留学生授業料減免・学部生（在校生）＞※2017年度より変更となります。

日本語基準 （下記専攻・コース以外）	学部生Ⅰ種　（授業料の100％減免）：申請者の上位10％以内
	学部生Ⅱ種　（授業料の50％減免）　：Ⅰ種を除く申請者の上位10％以内
	学部生Ⅲ種　（授業料の20％減免）　：Ⅰ種・Ⅱ種を除く申請者の上位50％以内
英語基準 （国際関係学部ＧＳ専攻） （政策科学部ＣＲＰＳ専攻） （情報理工学部ＩＳＳＥコース）	学部生Ⅰ種　（授業料の100％減免）：申請者の上位10％以内
	学部生Ⅱ種　（授業料の50％減免）　：Ⅰ種を除く申請者の上位10％以内
	学部生Ⅲ種　（授業料の20％減免）　：Ⅰ種・Ⅱ種を除く申請者

＜立命館大学私費留学生授業料減免・大学院生（在校生）＞※変更なし。

全研究科	院生Ⅰ種　（授業料の100％減免）：入試合格時に決定します
	院生Ⅱ種　（授業料の20％減免）　：Ⅰ種を除く申請者

＜共通の注意事項＞
※私費外国人留学生授業料減免を希望する者は、毎年度「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」を行ってください。在学中に一度申請すれば、自動的に減免されるというものではありませんので、十分注意してください。
※経営管理研究科の申請者で、授業料減免採用者には、通常の学生よりも遅く請求書が届きます。
※年間授業料を全額納付した者および、後期入学者には、減免額を学期末以降に返還します。
※申請後、休学・退学・留学が決まった場合は速やかに各キャンパスの国際教育センターに報告してください。

（3）奨学金の種類について

1）一括申請による奨学金

一括申請による奨学金は、「立命館大学が実施している奨学金」と「公的機関（国・自治体）や民間機関（奨学財団・個人）による奨学金」があります。申請方法はP. 12の「（4）申請方法について」を参照してください。また、奨学金の一覧はP. 14-17の「（7）奨学金一覧」で確認してください。奨学金によって、支給期間や支給額が異なります。

2）個人で応募する奨学金

個人で応募する奨学金（大学の推薦を必要としない）に関する情報が大学に届いた場合は、随時国際教育センター、朱雀独立研究科事務室の掲示板および国際教育センターのホームページ等にて案内します。またそれ以外にも独自に募集、選考を行う奨学金もありますので、財団ホームページ等を確認をしてください。

※個人で応募した場合、必ず国際教育センターにまたは朱雀独立研究科事務室に届け出てください。

（4）申請方法について

1）立命館大学私費外国人留学生奨学金申請

「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」は、授業料減免と一括申請による奨学金に一度に申請するものです。申請の受付は年に２回、春期（４月上旬）と秋期（10月上旬）におこなっており、大学所定の様式を国際教育センターまたは朱雀独立研究科事務室に提出します。申請方法について事前に説明会を実施していますので必ず参加してください。

※ この「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」を行わないと、「授業料減免」や「一括申請による奨学金」の対象者とはなりませんので、希望者は期間中に必ず申請をしてください。

※「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」は４月上旬および10月上旬です。詳細は別途お知らせする募集要項等を参照してください。

2）「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」に必要な書類（予定）

a．留学生奨学金受給申請書
b．在留カードのコピー
c．レポート（大学院生のみ）

※「立命館大学私費外国人留学生奨学金申請」後、休学・退学・留学が決まった場合は速やかに各キャンパスの国際教育センターに報告してください。

（5）申請の流れ（予定）

立命館大学私費外国人留学生奨学金申請　（4月上旬もしくは10月上旬）

授業料減免

申請書類をチェックし、
申請資格を確認後、採否を決定する

（〇採用者）

『私費外国人留学生授業料減免』
の減免額取扱い
①2016年度までの入学者
　前期　過納授業料として手続される
　後期　授業料請求時に減免後の授業料が記載された請求書が届く
②2017年度入学者（学部生）
　前期　減免額がすでにひかれた請求書が届く
　後期　減免額がすでにひかれた請求書が届く

（×不採用者）

後期授業料請求時に、減免されていない
全額の授業料が記載された請求書が届く

一括申請による奨学金

申請書の採点と面接（大学院生のみ）を行い、
順位付けし、推薦者を決定する

立命館大学が実施している奨学金

大学内で選考を行い
対象者を決定

↓

随時掲示板等で発表

↓

必要書類提出等、所定の手続が完了した後、正式な採用結果を本人に通知

公的機関（国・自治体）や民間機関（奨学財団・個人）による奨学金

（随時）大学に推薦依頼のある奨学金に対して条件に当てはまる推薦者を選出

↓

大学窓口より推薦者に連絡あるいは掲示板等で発表

↓

被推薦者が応募書類を大学に提出、財団等に送付

↓

財団等が書類や面接選考を行い、採用結果が大学または本人へ通知される

（6）奨学金受給に関する証明書について

在留資格の更新やパスポートの更新等で、奨学金を受給している証明書が必要な場合は、国際教育センターで有料で取得することができます。

1）申請方法：各キャンパスの国際教育センターで「証明書交付申請書」に必要事項を記入して証紙を添えて申請してください。申請受付時間は窓口開室時間内です。
2）受け取り方法：窓口または郵送
3）発行のための所要日数：申し込みから1週間程度
　※証明書の種類によっては更に日数がかかる場合があります。
4）発行手数料：1通　200円（日・英）
5）発行する証明書（日・英）：授業料減免証明書、国費外国人留学生証明書等

（7）奨学金一覧（しょうがくきんいちらん）

◆授業料減免・奨学金一覧（2016 年度の推薦・採用の実績）
＊募集期間の春期と秋期は、奨学金申請の期間を表しています。

1）授業料減免

授業料減免名称	応募資格（2016年度実績）					日本語能力	授業料減免条件		2016年度募集期間
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間	
立命館大学私費外国人留学生特別奨励生授業料減免（※2013年度以降入学者対象）	学　部	－	－	－	－	－	授業料の一部減免（詳細は当該項参照）	1年 1年※1種のみ標準修業年限	春 / 秋期
	大学院								
立命館大学私費外国人留学生授業料減免制度（※2012年度以前入学者対象）（2016年度をもって終了）	学　部	－	－	－	－	－	－	1年	春 / 秋期
	大学院								

2）立命館大学が実施している奨学金

奨学金名称	応募資格（2016年度実績）※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2016年度募集期間	2016年度推薦人数	2016年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
立命館大学大学院私費外国人留学生学習奨励金（2016年度をもって終了）	大学院						入学金・諸会費を除く学費の 1 / 2 相当額減免	1年	春期	M2 名	2 名
										D2 名	2 名
安藤百福留学生奨学金	学　部			アジア諸国	30歳未満		年額 1,000,000 円	1年	春期	2 名	2 名
	大学院									2 名	2 名
学校法人立命館教職員による留学生支援金	学　部						年額 250,000 円	1年	春期	17 名	12 名
	大学院										5 名
立命館大学父母教育後援会留学生支援奨学金	学　部						年額 250,000 円	1年	春期	20 名	20 名
立命館大学外国人留学生特別奨励生（※2012年度以前入学者対象）（2016年度をもって終了）	学　部		4 回生 3 回生 2 回生				入学金・諸会費を除く学費の 50%または 70%相当額減免	1年	春期	計 33 名	計 33 名

3）民間・公的機関による奨学金（大学で推薦を行うもの）（参考）

この情報は過年度の奨学金の募集等をまとめたものです。
2017年度に新たに募集があるかについては、民間、公的機関の予定によります。

奨学金名称	応募資格（2016年度実績）※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2016年度募集期間	2016年度推薦人数	2016年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
文部科学省国費外国人留学生 国内採用（2017年度採用 募集なし）	大学院									2016 年度採用 2017 年度採用の募集なし	
文部科学省私費外国人留学生学習奨励費	学　部						月額 48,000 円	1年	春期	124 名	124 名
	大学院									20 名	20 名
文部科学省私費外国人留学生学習奨励費（追加）	学　部						月額 48,000 円	6ヶ月	春期	47 名	47 名
	大学院									26 名	26 名
アジア国際交流奨学財団留学生奨学金（川口靜記念奨学生）	学　部			アジア諸国	30歳未満	要	月額 60,000 円	1年	春期	1 名	0 名
	大学院				35歳未満		M 月額 60,000 円 D 月額 70,000 円			1 名	1 名
味の素奨学会	大学院	食・栄養・保険分野（理系）		アジア・南米・アフリカ	30歳未満		月額 150,000 円	最長 2 年	春期	1 名	0 名
岩谷国際留学生奨学助成	大学院	自然科学系および関連分野		東アジア・東南アジア諸国	M30歳未満	要	月額 150,000 円	1年	秋期	2 名	0 名
					D35歳未満						
市川国際奨学財団外国人留学生（春募集）	学　部			アジア諸国	35歳未満	要	月額 100,000 円	2年	秋期	3 名	0 名
	大学院									0 名	0 名
市川国際奨学財団外国人留学生（秋募集）	学　部			アジア諸国	35歳未満	要	年額100,000円	1年	春期	0 名	0 名
	大学院									1 名	1 名

奨学金名称	応募資格（2016年度実績）※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2016年度募集期間	2016年度推薦人数	2016年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
大塚敏美育英奨学財団	大学院	経営学、医学・薬学に関連深い工学		アジア・アラブ（中東）・アフリカ諸国 ブラジル ロシア・チェコ	38歳以下		年額2,000,000円、1,500,000円 または1,000,000円	1年	秋期	2名	2名
大槻記念アジア・アフリカ留学生奨学基金（2016年度採用選考が最終年度）	大学院	理工学分野		アジア・アフリカ諸国		要	M年額 800,000 円 D年額 1,200,000 円	1年	春期	3名	2名
加藤朝雄国際奨学財団奨学金	大学院			アジア諸国	M35歳以下 D40歳以下	要	M月額 130,000 円 D月額 150,000 円	2年	秋期	2名	2名
樫山奨学財団学習奨励生										推薦依頼なし	
かめのり財団アジア大学院留学生奨学金	大学院	人文科学及び社会科学	新M1 新D1	中国・香港・台湾・韓国以び東南アジアの指定国		要	月額200,000円	標準修業年限	秋期	1名	0名
京信榊田喜三記念育英会奨学生奨学金	学　部		2回生以上		30歳未満	要	年額 500,000 円	1年	4月頃公募	1名	1名
共立国際交流奨学財団奨学金	学　部		1～3回生	アジア諸国		要	月額 100,000 円	2年	秋期	0名	0名
	大学院		D1等							1名	0名
共立メンテナンス奨学基金奨学金	学　部		1～3回生	アジア諸国		要	月額 60,000 円	1年	秋期	1名	1名
KDDI財団外国人留学生助成	大学院	※1			35歳以下		月額100,000円	6ヶ月または12ヶ月	6月頃公募	2名	0名
国際日本文化研究交流財団	大学院	京都府内の博士課程後期課程在学者	D1～3			要	月額120,000円	最長3年	秋期+公募	0名	0名
小林国際奨学財団外国人留学生奨学金	学　部		3・4回生	アジア諸国	35歳以下	要	月額 150,000 円	標準修業年限内	秋期	2名	1名
	大学院						月額 180,000 円			1名	1名
SGH財団（旧佐川留学生奨学財団）私費外国人留学生奨学金	学　部		新3回生	ASEAN諸国	27歳以下	要	月額 100,000 円	2年	秋期	0名	0名
	大学院		新M1・新D2		35歳以下					0名	0名
佐藤陽国際奨学財団私費外国人留学生奨学金（秋募集）	学　部			中国、韓国、台湾を除くアジア諸国		要	月額 150,000 円	2年	春期	1名	0名
	大学院						月額 180,000 円			1名	1名
佐藤陽国際奨学財団私費外国人留学生奨学金（春募集）	学　部		新入生のみ	中国、韓国台湾を除くアジア諸国		要	月額120,000円	2年	12月公募	0名	0名
	大学院						月額180,000円	標準修業年限 ※Dのみ 中間審査あり			
JJEES一般奨学金	学　部					要	月額30,000円	最長2年	4月頃公募	2名	2名
	大学院										
JEES日本語教育普及奨学金（日本語能力試験）	学　部	※2				要	月額50,000円	最長2年	5月頃公募	0名	0名
	大学院										
JEES日本語教育普及奨学金（日本語教育能力検定試験）	学　部	※3				要	月額50,000円	最長2年	5月頃公募	0名	0名
	大学院										
JEES日本語教育普及奨学金（少数受入国）	学　部			指定された少数受入国		要	月額50,000円	最長2年	5月頃公募	0名	0名
	大学院										
ＪＴアジア奨学金	大学院			指定されたアジア諸国	35歳未満	要	月額150,000円	最長2年	秋期	1名	1名
生命保険協会留学生奨学金	学　部	※4	新3回生	指定されたアジア諸国		要	月額100,000円	2年	秋期	2名	0名
朝鮮奨学会大学・大学院奨学生	学　部		1回生	韓国または朝鮮籍	30歳未満	要	月額 25,000 円	1年	春期	1名	0名
			2回生以上							1名	1名
	大学院				40歳未満		M月額 40,000 円		秋期	1名	0名
							D月額 70,000 円				
京都市国際交流協会張鳳俊（チャンボンジュン）奨学基金	学　部	京都市内の大学在籍者	2回生以上	指定されたアジア諸国の者		要	月額 50,000 円	1年	春期	1名	0名
ドコモ留学生奨学金	大学院	通信技術情報処理分野※5	M1	指定されたアジア諸国		要	月額 120,000 円	2年	春期	3名	1名

奨学金名称	応募資格（2016年度実績）※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2016年度募集期間	2016年度推薦人数	2016年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
トヨタコミュニケーションシステム奨学金										推薦依頼なし	
豊田通商留学生奨学金	学　部	経済、法律等の社会科学、人文科学及び理工学	3回生		26歳未満	要	月額100,000円	2年	秋期	2名	0名
西村奨学財団（春募集）	学　部	大阪府内居住者	3回生	アジア諸国の者		要	月額 120,000 円	2年	4月頃公募	1名	1名
	大学院		M1・D1					M2年 D3年		1名	1名
西村奨学財団（秋募集）										推薦依頼なし	
日揮・実吉奨学会	学　部	理工学				要	年額 250,000 円	1年	春期	1名	1名
	大学院									1名	1名
日本証券奨学財団	学　部	社会学系（法・経）	2回生	東アジア東南アジア地域諸国	23歳以下		月額35,000円～45,000円	標準修業年限	4月頃公募	0名	0名
	大学院		M1		M26歳以下		月額40,000円～50,000円			1名	1名
			D1		D29歳以下		月額45,000円～55,000円				
橋本循記念会奨学生	学　部	人文科学		東アジア諸国		要	月額 100,000 円	標準修業年限内	4月頃公募	1名	0名
	大学院									4名	2名
橋谷奨学会奨学生	学　部			インドネシア		要	月額 100,000 円	標準修業年限内	春期	1名	0名
	大学院										
服部国際奨学財団奨学生										推薦依頼なし	
バル井上財団	学部		2・3・4回生			要	月額25,000円	1年	春期	1名	1名
滋賀県国際協会びわこ奨学生	学　部					要	月額 20,000 円	1年	春期	2名	0名
	大学院									1名	1名
ヒロセ国際奨学財団外国人留学生奨学生	学　部			アジア諸国	35歳以下	要	月額 15,000 円	1年（延長有）	秋期	1名	1名
	大学院									1名	1名
平和中島財団外国人留学生奨学生（中島健吉記念奨学金）	学　部					要	月額 100,000 円	1年	9月頃公募	1名	0名
	大学院									1名	0名
三菱商事留学生奨学金	学　部		3・4回生				月額100,000円	標準修業年限内	秋期	3名	1名
	大学院						月額150,000円			2名	0名
三菱UFJ信託奨学財団										推薦依頼なし	
安田奨学財団（一般枠）	学　部	法学経済学経営学	新2回生			要	月額100,000円	最長3年	秋期	2名	0名
安田奨学財団（スポーツ枠）	学　部	※6	1～3回生			要	月額100,000円	標準修業年限	4月頃公募	0名	0名
ユアサ留学生奨学金（2017年度採用 募集なし）	大学院			東アジア東南アジア地域諸国		要	月額100,000円	標準修業年限	春期	3名	1名
ロータリー米山記念奨学生	学　部		新3・4回生		45歳未満	要	月額100,000円	標準修業年限内	9月頃公募	6名	2名
	大学院		新M1・2 新D2・3				月額140,000円			6名	3名
竜の子財団										推薦依頼なし	

奨学金名称	応募資格(2016年度実績)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		2016年度募集期間	2016年度推薦人数	2016年度採用実績
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間			
帝人久村奨学生										推薦依頼なし	
戸部眞紀財団										推薦依頼なし	
フジシールパッケージ教育振興財団										推薦依頼なし	
洛中桐田奨学会奨学金	大学院			東南アジア地域等				1年(最長2年)	秋期	0名	0名

※1　法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野において情報通信またはこれと関連する事項をテーマとした研究に取り組んでいる者。
※2　日本語指導者養成に密接な分野を専攻し、前年度日本国内で実施した日本語能力試験N1を受験し基準点以上の成績を修めた者。
※3　過去3年以内に日本語教育能力検定試験を受験し合格した者。
※4　金融業界、特に生命保険に関心のある者。
※5　通信技術、情報処理技術及びその関連部門を専攻する者。人文社会学部門を専攻する者は、研究に「通信・情報処理」が活用されていると大学が認めた者。
※6　大学公認の運動部に所属し真摯な取組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待できる者。

※奨学金条件、その他は変更になる場合があります。
※日本語能力の欄に要とあるものは、日本語能力が求められます。

4）個人で応募するもの（大学の推薦を必要としないもの）※募集要項をよく確認してください。

奨学金名称	応募資格(2016年度)※特記事項のみ					日本語能力	奨学金条件		募集期間
	学部/院	専攻	回生	国・地域	年齢		金額	期間	
大塚敏美育英奨学財団	学　部 大学院	※1				要	年額2,000,000円,1,500,000円 もしくは1,000,000円 (併給の場合年額500,000円)	1年	4～5月頃
日本台湾交流協会	大学院			台湾	1982年4月2日以降に出生した者		月額144,000円～145,000円	標準修業年限	9～10月
ヤマハ発動機スポーツ振興財団 国際スポーツ奨学金 (2016年度で終了)	2016年で終了								
似鳥国際奨学財団奨学金	学　部 大学院		2～4回生 M1・2のみ			要	月額110,000円	1年	8～11月
東華教育文化交流財団	学　部 大学院		3・4回生 全回生	中国(台湾、マカオ、香港含む)			月額100,000円	1年	6月
丹波宇一郎奨学金	大学院	※1		中国	1987年4月2日以降に出生した者		月額70,000円	1年	11月

※1　専攻については財団のホームページで確認してください。

※奨学金条件、その他は変更になる場合があります。
※日本語能力の欄に要とあるものは、日本語能力が求められます。詳細については、奨学金ごとに奨学金のホームページ等の確認をしてください。